

ティーンズ誌

「Wa・Ka・Ba」

第2号

2011.4 月

塩尻市立図書館発行

☆投稿紹介☆
みなさんが投稿してくれたものを紹介します

【イラスト作品 1】あるむ さん



【イラスト作品 2】ぶーすけくん



【要望1】 ピロロンさん

：「ケータイ小説をもっと入れてほしい」

中村：ケータイ小説を集中的に入れるということはひかえていますが、一つひとつの作品を検討しながら、中高生のみなさんに利用してもらいたいと判断できたものについては入れていきたいと思っています。すべての要望に応えられず申し訳ないですが、読みたい作品があったら検討したいと思いますので、また教えて下さいね。

【意見1】 あるむさん

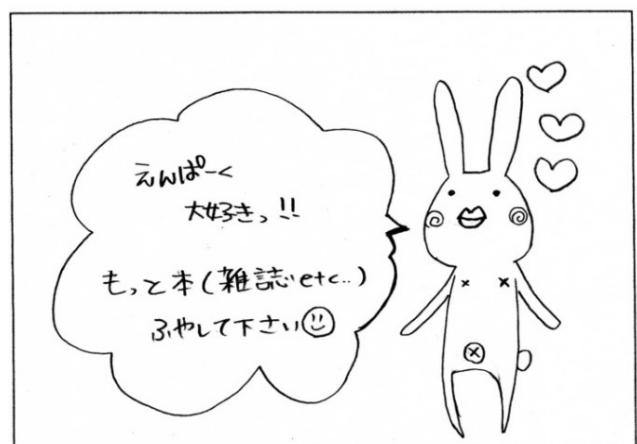
：「ティーンズ誌に本の紹介のコーナーがあったが、えんぱーくの利用者から募集したものを載せてみてはどうか」

中村：貴重な意見をありがとうございます。

早速みなさんのおすすめ本を紹介してもらるように、用紙を置かせてもらいました。

今後、投稿してもらったものは「Wa・Ka・Ba」の紙上や若葉のコーナーにて使わせていただきたいと思います。

【イラスト作品 3】うさっぴいー さん



特集：新しいことを始めてみよう！

春になり、新しいことを始めたり新たな目標を持ったりする人が多いのではないかと思います。みなさんはどんなことを始めますか？

資格取得

資格試験にチャレンジ

するのもいいですね。英検、漢検など中高生に身近なものから、社会人が目指すような資格まで、何か取得したいと思ったら、チャレンジしてみましょう。

参考にした本は、分類 366

新学期が始まり、新しく部活を始めようと思っている人が多いと思います。一から始めるのは、少し勇気がいりますが、自分に合った部活をみつけて、学生生活をエンジョイしましょう！

図書館で参考にした本は

自然科学系・・・分類 4

技術科学系・・・分類 5 料理/手芸・・・分類 59

音楽/芸術・・・分類 7 運動系・・・分類 78

※若葉のコーナーの「部活の棚」も参考にどうぞ

部活

高校生になったらアルバイトを・・・、なんて考えている人もいるかもしれません。学校だけでは経験できない人間関係や社会のしくみ、お金の大切さなどを学ぶことができるのでアルバイトが許されるのであれば、してみるのもいいですね。

参考にした本は

言葉遣い・・・分類 81

面接・・・分類 366、377

バイト

高校受験や大学受験を見すえて本格的に受験勉強を始めようとする人もいるでしょう。とりあえず、勉強！！もいいけれど、まずはやりたいことを決めることが大切です。目標を明確にした方が、自分のやるべきことがはっきりとわかるようになりますし、漠然と勉強するよりも、目標があった方が頑張れる気がします。そして勉強を始めるなら、自分の生活スタイルを考えて、自分に合ったやり方を見つけることも大事ですね。

図書館には、若葉のコーナーに

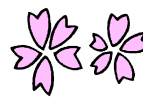
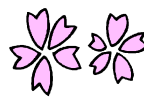
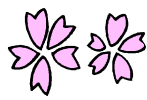
「受験の棚」がありますので、役立ててください。

勉強

習慣など

ちょっとした習慣を変えることもできますね。朝、少し早く起きるようにしてみるとか、お弁当を持って行ってみるとか、今までおろそかにしていた挨拶をちゃんとするようにしてみるとか、今まで行ったことのなかった場所に行ってみるのもいいですね。何かちょっとした「新しいこと・もの・場所・人」をさがし、実践してみると、いつもより楽しい毎日が送れるかもしれないですよ。

4・5・6月の棚紹介



2011年4月1日（金）～

2011年4月30日（土）まで

春 ～新しい季節～

：春になりいよいよ新学期が始まります。「新しい」をテーマに本をそろえていますので、ご覧ください！！



2011年5月1日（日）から

2011年5月31日（火）まで

リフレッシュ ～ちょっとした疲れに～

：新しい環境に慣れはじめ、ちょっと疲れが出てくる5月。そんな人へ向けて、プチうつ感を解消できる本をご紹介します。

☆お仕事ナビ☆

今回の職業は 日本語教師 です。

将来の職業選択の参考になるように、
さまざまな職業につく身近な人たち
を紹介していきます。

ナビゲーターは韓国で日本語を教えている古畑さんです。

1. どんなことをしているのか、仕事の内容を教えてください。

韓国の日本語学校で日本語を教えています。韓国は日本語学習者が世界で一番多く、
10代～60代まで幅広く教えています。

2. 日本語教師になったきっかけや、なりたかった理由を教えてください。

外国語を学ぶのが好きだったこと、日本文化を世界に広めたかったこと、そして、大学の時に、
韓国語の教授から“日本語教師にむいている”と言われ、目指してみようと思いました。

3. やりがいを感じたり、楽しい・うれしかったりするのはどんなときですか。

日本語が全く話せなかった人と、日本語でコミュニケーションができるようになった時。学生
に、「先生のおかげで日本語が上手になりました」と言われた時。日韓は昔から色々な複雑なしが
らみがありますが、そのしがらみを日本語を通してほどけていくと感じられた時。

4. 中高生のとき好きだった本やよく読んでいた本、熱中していたことなど教えてください。

好きだった本・・・小槿山博の『地の音』、沢木耕太郎の『深夜特急』

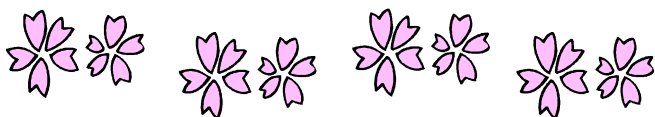
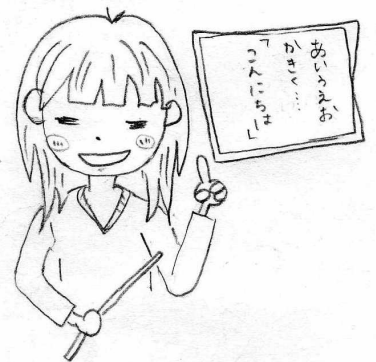
好きだったもの・・・バドミントン、マクドナルド（バイト）

5. 日本語教師をめざす中高生に、メッセージやアドバイスをお願いします。

日本語教師はこれから必要になってくる職業です。国際的な職業に興味がある人は
ぜひ目指してみてください。

日本語教師の仕事について載っている本です。参考にどうぞ。

学研（2003）,『国際関係の仕事なり方完全ガイド』学研。
小林良子（2007）,『5教科が仕事につながる!英語の時間』ペリカン社。
〈仕事の図鑑〉編集委員会（2007）,『なりたい自分を見つける!』
仕事の図鑑 世界の人々に出会う仕事』あかね書房。
エイ・アイ・ケイ教育情報部編著（2003）,『日本語教師になるには』ペリカン社。



2011年6月10日（金）から

2011年7月10日（日）まで

文化祭を盛り上げよう！（高校生編）

：7月の文化祭に向けてがんばる高校生へ、
文化祭を盛り上げることができるような本
を紹介したいと思います。

☆新しいCDが入ります☆

昨年の10月に実施した、みなさんの好きな
CDやアーティストのアンケートも参
考にさせていただきました。

5月頃、ジャンルごとにCDの棚に並ぶ予
定ですので、ぜひご利用ください。

☆縁パークしおじり☆

みなさんに塩尻に関することや塩尻に縁のある人を、紹介していきます。

今回のテーマ「塩尻市の宿場町」

塩尻市内で、最も江戸時代の町並みや建物の様子を現在に残し、私たちに見せてくれているのは奈良井宿です。奈良井宿は国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選ばれている場所で、昔から漆塗りや檜で作られた工芸品を特産物としています。数多くのイベントも行われていて、中でも盛大に行われるのが「御茶壺道中」です。江戸時代、毎年京都の宇治から江戸城にお茶を献上するために中山道を往復した大名行列を「御茶壺道中」といい、毎年「奈良井宿場祭り」の中でこの御茶壺道中が再現されるのです。ぜひ遊びに行きたいものですね。



奈良井宿はNHK朝ドラの
撮影で使われたんだよね!!

＜参考：奈良井宿観光協会 <http://www.naraijuku.com/>＞

宿場ってどんなところ？

宿場は、街道などの陸上交通の要地にありました。旅行者のための休憩、宿泊の施設があったり、荷物や文書などを運ぶために、人馬などの運輸の便を用意していたりした集落です。

人の行き来が盛んなためその地域の文化の中心であったといえます。

町にはなにがあるの？

本陣・脇本陣・・・参勤交代の大名などが宿泊するところ

旅籠屋・・・一般の旅人を泊めていた食事つきの旅館のこと

木賃屋・・・一般の旅人を泊めていた食事のつかない旅館のこと

茶屋・・・旅人の休憩する場所で、昼食などを提供していたところ（宿場を保護するために、宿泊は禁止されていた）

店屋・・・旅人に必要なものや土地の産物、木工芸品などを売っているお店（奈良井宿では漆工芸や檜細工）

塩尻市には、奈良井宿のほか郷原宿、塩尻宿、洗馬宿、本山宿、贅川宿の5つの宿場がありました。とくに塩尻宿は、中山道の中でも大きな宿場町で、重要な役割を担っていた場所だったそうです。しかし、いずれの宿場も火災などにみまわれ、当時の町並みを見ることはできなくなりました。各所ではわずかに残っている建物などを大切に受け継ぎ、今に伝えています。今ある財産を大切に守り、伝えていくことは簡単なことではないですが、守っていかなければいけないものもあるのだな、と感じます。

当時の様子を思い浮かべながら、各地の宿場めぐりをしてみるのも楽しいかもしれませんね。



奈良井宿の町並み（塩尻市ホームページより）

＜参考資料＞

大津市歴史博物館（1991）、『街道・宿場・旅』 清水満郎編（2002）、『週刊日本の街道2』講談社。

玉野惣次郎編（1979）、『街道物語 中仙道6』三昧堂。 塩尻市（2007）、『しおじり学びの道』塩尻市。

相賀哲夫編（1986）、『日本大百科全書』小学館。 下中直人編（2007）、『世界大百科事典』平凡社。

☆どあいさつ☆

3月上旬に東北地方太平洋沖地震が occurred。テレビで流れる映像にショックをうける人が多かったのではないのでしょうか。春になり、このあたたかさが震災のつめ跡をやわらげてくれることを願っています。私たちには被災者に、直接手を差し伸べることは難しいですが、被災者の力になれるように、一人ひとりが自分のことを考えて実行して行きたいですね。（中村）